

【企業課題シート】

(株)一宮工務店
人事・勤労チーム

【沿革】

現在 25 社ある【一宮グループ】の源流会社であり、1942 年に愛媛県大洲市白滝にて創業し、1947 年から建設業をスタートさせ、現在では「地域に根ざしたモノづくり会社」として、70年以上に渡り地元愛媛の暮らしを支えています。「人のために役立つ建設」をモットーに、確かな技術と品質で地域とくらしの未来を築き人の和と絆を大切に魅力ある企業を目指しています。

【強み】

当社の強みとしては、建築・土木・エンジニアリングの3部門協力体制のもと、一社完結・ワンストップのサービスを提供する、守備範囲の広い総合工事会社です。

【事業展開】

建築・土木部門では、愛媛県中心で大型物件の施工や、重要文化財級、また街のシンボルにもなるような施工も携わる、愛媛建設業界のリーディングカンパニーであり、プラントエンジニアリングでは大手化学メーカーのプラント建設や設備機械の設計・施工・据付・メンテナンス、時には介護機器装置の研究開発を通して産業界の発展に貢献しています。

【業務内容(プラントエンジニアリング)】

プラントエンジニアの主な業務として、化学プラントや設備機械の製作・施工・据付・保全(メンテ)業務や、自社工場で作成したタンク等の製品を検査する業務を担当して頂きます。お客様と協力会社さんとのパイプ役も担って頂きます。

【課題】

前述したように守備範囲の広いモノづくり会社ですが、“一宮工務店”と言う名前からも【建設業】のイメージが強いため、プラントエンジニアで主に募集している機械・電気電子機系学科学生の目にとまりにくく、例年同学科からのエントリーが少ない状況です。少しでも当社を見つけてもらえるように昨年から『YouTube 動画』をあげたり、今年は『マンガパンフレット(全体・エンジ版)』を作成して配付を予定しており、多くの方に知って頂きたいと思っておりますが、おそらく22卒採用に関しても状況は厳しいのではと感じています。何か機電系学生の目にとまる良い方法があれば教えてください。

以上